

令和4年12月吉日

「一般社団法人日本臨床発達心理士会」設立のご挨拶

臨床発達心理士の皆様

一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構  
代表理事 星 茂行

師走を迎え、本年もたくさんの感謝や反省をして振り返る時期となりました。お健やかに過ごしてはいかがでしょうか。

この度、一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構の内部組織でありました、日本臨床発達心理士会が、かねてより念願であった一般社団法人を設立し職能団体として独立することとなりました。これもひとえに、臨床発達心理士の会員の皆様のご支援のおかげと心より感謝しております。機構は、資格の認定更新、臨床発達心理士の知識・技術及び資質の向上を図り資格の質を担保することを主に担っていきます。

士会は職能団体として別法人となりますが、お互いに協力し合い、発達支援に関わる者として連携をしております。

臨床発達心理士の皆様には、情報を伝えることができず、ご不安なお気持ちにさせてしまうことがあったと思っております。今後は、迅速に情報提供をしていきます。なお名称や事務所所在地などは下記の通りとなります。

記

名称：一般社団法人日本臨床発達心理士会

代表理事：東 敦子

設立日：令和4年11月18日

法人住所：東京都葛飾区

事務局：東京都新宿区山吹町358-5 (株)国際文献社

目的：機構の認定する臨床発達心理士相互の連携を密にし、臨床発達心理士の資質と技能の向上を図り、発達心理学に基づいて人の発達や、健康及び福祉の増進に寄与する。

新法人設立について、ご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

令和4年12月吉日

「一般社団法人日本臨床発達心理士会」設立のご挨拶

臨床発達心理士の皆様

一般社団法人日本臨床発達心理士会  
代表理事 東 敦子

寒気日増しに深まるこのごろ、変わらずご活躍のことと存じます。

この度、日本臨床発達心理士会は、一般社団法人を設立し、職能団体としての新たな活動を始めることとなりました。法人設立に至る過程におきましては、貴重なご意見をいただくなど、会員の皆様の多大なるご理解とご協力を誠にありがとうございました。

日本臨床発達心理士会は、2003年に有資格者によって設立され、その後、20年間にわたり、発達に関連する様々な領域で、地域に根付いた活動を行ってまいりました。今後は、さらに自己研鑽を図り、臨床発達心理士としての資質と技能を高めるとともに、関連機関との協働や臨床発達心理士相互の連携をすすめてまいりたいと存じます。

折しも、我々の新しい歩みが始まる2023年4月1日は、「こども家庭庁」が設立される日でもあります。様々な環境の中での育ちをみつめ、生涯発達の視点をもって、障害の有無にかかわらない支援をすすめてきた我々臨床発達心理士に期待される役割は、これまでも増して大きくなるものと思います。

法人としては、未熟な部分も多々あるかと存じますが、機構からの力強い応援をいただきつつ、前に進んで参りたいと存じます。今後とも、皆様のご理解とお力添えを賜りたく、宜しく願い申し上げます。